

2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月30日

上場会社名 日本フェンオール株式会社 上場取引所 東
コード番号 6870 URL <https://www.fenwal.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 誉将
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 中島 昭 TEL 03-3237-3561
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 2024年9月6日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 中間純利益 | |
|--------------|-------|------|------|------|-------|------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年12月期中間期 | 6,496 | 0.2 | 978 | 62.7 | 1,122 | 67.1 | 922 | 229.6 |
| 2023年12月期中間期 | 6,486 | 10.1 | 601 | △4.2 | 671 | △8.0 | 279 | △12.8 |

（注）包括利益 2024年12月期中間期 1,275百万円（162.8%） 2023年12月期中間期 485百万円（63.8%）

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|--------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期中間期 | 164.53 | — |
| 2023年12月期中間期 | 49.92 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年12月期中間期 | 19,308 | 13,547 | 70.2 | 2,416.05 |
| 2023年12月期 | 19,075 | 12,680 | 66.5 | 2,261.30 |

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 13,547百万円 2023年12月期 12,680百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | — | 0.00 | — | 72.00 | 72.00 |
| 2024年12月期 | — | 37.00 | — | — | — |
| 2024年12月期（予想） | — | — | — | 37.00 | 74.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 12,790 | 1.5 | 907 | △12.3 | 944 | △18.5 | 508 | 31.7 | 90.66 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|--------------|------------|--------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年12月期中間期 | 5,893,000株 | 2023年12月期 | 5,893,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年12月期中間期 | 285,522株 | 2023年12月期 | 285,522株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2024年12月期中間期 | 5,607,478株 | 2023年12月期中間期 | 5,606,231株 |

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、「役員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当社株式を含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法）

決算説明会資料は2024年8月23日に当社ウェブサイトへ掲載予定であります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| 中間連結損益計算書 | |
| 中間連結会計期間 | 6 |
| 中間連結包括利益計算書 | |
| 中間連結会計期間 | 7 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (中間連結貸借対照表に関する注記) | 9 |
| (中間連結損益計算書に関する注記) | 9 |
| (セグメント情報等の注記) | 10 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念、国際情勢に伴う資源価格の高騰、円安の進行など先行き不透明な状況が続きました。

このような環境の中、受注高は消防ポンプ部門の消防車受注の好調等により前期比で増加、売上高もSSP部門の大型消火設備の竣工等により前期比で増加いたしました。

以上の結果、受注高は6,351百万円(前年同期比0.7%増)、売上高は6,496百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

利益面におきましては、高付加価値製品の販売等に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は978百万円(前年同期比62.7%増)、経常利益は円安による為替差益の増加等により、1,122百万円(前年同期比67.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は922百万円(前年同期比229.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

SSP(Safety Security Protection)部門

当該部門におきましては、改修工事やガス消火設備の更新需要の停滞等により、受注は減少いたしました。一方、客先の在庫調整等により機器販売は減少したものの、ハロン消火設備等の大型案件が竣工したことにより、売上は増加いたしました。

以上の結果、受注高は2,592百万円(前年同期比12.3%減)、売上高は2,825百万円(前年同期比12.4%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、機器販売の受注環境の回復に加え、プラントにおける安全対策案件の増加により、受注高は堅調に推移するものと予想しております。一方、売上高に関しましては、一昨年の不具合対応のほか、多発する製品不具合対応の長期化に伴う営業活動の停滞により、当面は厳しい状況が続くものと予想しております。

開発の状況につきましては、異常検出機器で2024年5月にUL規格を更新したほか、防災受信機及び異常検出機器の制御ユニットなど、リニューアル開発を継続して進めております。

サーマル部門

当該部門におきましては、客先の在庫調整により、主力製品の一つである半導体製造装置向けセンサーの売上が減少いたしました。一方、半導体製造装置向け熱板はAI関連の需要増加に伴い、受注は増加いたしました。

以上の結果、受注高は917百万円(前年同期比9.3%増)、売上高は1,016百万円(前年同期比23.8%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、2024年度後半には半導体市況が調整局面から抜け出し、熱板需要の拡大とセンサーの出荷量の回復が見込まれることから、業績は堅調に推移するものと予想しております。

開発の状況につきましては、次世代の半導体製造装置を見据えた熱板の機能や性能の向上を目指した開発に注力しております。

メディカル部門

当該部門におきましては、売上は主力製品である海外市場向け人工腎臓透析装置及び関連製品の販売が前年比で増加したものの、その反動による販売先の在庫調整等により受注は減少いたしました。

以上の結果、受注高は650百万円(前年同期比3.9%減)、売上高は655百万円(前年同期比20.3%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、主力製品である海外市場向け人工腎臓透析装置のほか、人工腎臓透析装置の関連製品については厳しい状況が続くものと予想しております。

開発の状況につきましては、技術の応用範囲を広げるための要素開発を継続しております。

PWBA部門(Printed Wiring Board Assembly)部門

当該部門におきましては、産業機器向け製品の需要回復により、受注及び売上ともに増加いたしました。

以上の結果、受注高は506百万円(前年同期比9.9%増)、売上高は463百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、新規の取り込みに対する課題も多く業績は厳しい状況が続くものと予想しております。

消防ポンプ部門

当該部門におきましては、国や地方自治体向け消防車の大口受注を獲得したほか、中国向け消防ポンプの順調な入札結果により、受注は増加いたしました。一方、国や地方自治体向けの消防車販売及び海外向けの消防ポンプの売上は減少いたしました。

以上の結果、受注高は1,684百万円(前年同期比22.6%増)、売上高は1,536百万円(前年同期比7.5%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、国内市場における国や地方自治体の消防予算は緩やかな回復傾向にあるものの、消防車のベース車両の供給が依然として不安定であるなど、先行きが不透明な状況が続くものと予想しております。

開発の状況につきましては、水冷式消防ポンプのモデルチェンジ機の派生機種の開発に着手しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産合計は、19,308百万円となり、前連結会計年度末19,075百万円に比べ233百万円(1.2%)増加しております。主な増加要因は「投資有価証券」713百万円(42.7%)であり、主な減少要因は「受取手形及び売掛金」472百万円(26.5%)によるものであります。

負債合計は、5,760百万円となり、前連結会計年度末6,395百万円に比べ634百万円(9.9%)減少しております。主な減少要因は「支払手形及び買掛金」404百万円(21.6%)、「製品改修関連損失引当金」228百万円(30.0%)であります。

純資産合計は、13,547百万円となり、前連結会計年度末12,680百万円に比べ867百万円(6.8%)増加しております。主な増加要因は「その他有価証券評価差額金」495百万円(63.1%)であります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は前連結会計年度末に比べ325百万円増加し、7,144百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

営業活動によって得られた資金は1,079百万円(前年同期比629百万円減)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益1,164百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

投資活動によって使用した資金は417百万円(前年同期は727百万円の獲得)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出405百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

財務活動の結果、使用した資金は458百万円(前年同期比64百万円増)となりました。これは主に配当金の支払額406百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月9日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年6月30日) |
|----------------|--------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,819,624 | 7,144,899 |
| 受取手形及び売掛金 | ※1 1,782,615 | ※1 1,309,732 |
| 電子記録債権 | ※1 1,330,956 | ※1 1,085,821 |
| 完成工事未収入金及び契約資産 | 1,344,241 | 1,197,555 |
| 有価証券 | 502,444 | 500,729 |
| 製品 | 727,770 | 709,661 |
| 仕掛品 | 314,936 | 281,668 |
| 原材料 | 1,796,717 | 1,931,735 |
| その他 | 210,768 | 92,737 |
| 貸倒引当金 | △3,899 | △3,899 |
| 流動資産合計 | 14,826,175 | 14,250,641 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,291,918 | 1,624,107 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 810,766 | 752,854 |
| その他 | 142,119 | 132,275 |
| 無形固定資産合計 | 952,886 | 885,130 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,670,353 | 2,384,211 |
| その他 | 354,784 | 185,383 |
| 貸倒引当金 | △20,650 | △20,650 |
| 投資その他の資産合計 | 2,004,488 | 2,548,944 |
| 固定資産合計 | 4,249,293 | 5,058,181 |
| 資産合計 | 19,075,468 | 19,308,823 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | ※1 1,872,503 | ※1 1,468,117 |
| 工事未払金 | 563,035 | 475,240 |
| 短期借入金 | 600,000 | 700,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 295,920 | 295,920 |
| 未払法人税等 | 89,465 | 318,673 |
| 役員賞与引当金 | — | 9,872 |
| 製品保証引当金 | 315,712 | 285,765 |
| その他 | 980,724 | 743,984 |
| 流動負債合計 | 4,717,361 | 4,297,572 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 640,300 | 492,340 |
| 役員株式給付引当金 | 6,658 | 8,653 |
| 退職給付に係る負債 | 232,376 | 212,605 |
| 資産除去債務 | 23,852 | 58,458 |
| 製品改修関連損失引当金 | 759,607 | 531,415 |
| その他 | 15,118 | 159,806 |
| 固定負債合計 | 1,677,914 | 1,463,278 |
| 負債合計 | 6,395,275 | 5,760,851 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年6月30日) |
|---------------|--------------------------|---------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 996,600 | 996,600 |
| 資本剰余金 | 1,460,517 | 1,460,517 |
| 利益剰余金 | 9,329,785 | 9,844,800 |
| 自己株式 | △413,653 | △413,653 |
| 株主資本合計 | 11,373,249 | 11,888,264 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 785,366 | 1,281,027 |
| 為替換算調整勘定 | 481,633 | 344,068 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 39,942 | 34,611 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,306,943 | 1,659,707 |
| 純資産合計 | 12,680,192 | 13,547,971 |
| 負債純資産合計 | 19,075,468 | 19,308,823 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 6,486,321 | 6,496,788 |
| 売上原価 | 4,427,270 | 4,153,797 |
| 売上総利益 | 2,059,051 | 2,342,991 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,457,406 | 1,364,344 |
| 営業利益 | 601,644 | 978,647 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 17,356 | 580 |
| 受取配当金 | 27,764 | 34,495 |
| 為替差益 | 25,087 | 109,633 |
| その他 | 6,241 | 5,720 |
| 営業外収益合計 | 76,450 | 150,429 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,989 | 5,497 |
| その他 | 431 | 1,164 |
| 営業外費用合計 | 6,421 | 6,662 |
| 経常利益 | 671,674 | 1,122,414 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 6,388 | — |
| 製品改修関連損失引当金戻入額 | — | 56,214 |
| 特別利益合計 | 6,388 | 56,214 |
| 特別損失 | | |
| 製品改修関連損失引当金繰入額 | 246,591 | — |
| 事務所移転費用 | — | 14,069 |
| 特別損失合計 | 246,591 | 14,069 |
| 税金等調整前中間純利益 | 431,471 | 1,164,559 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 89,874 | 298,307 |
| 法人税等調整額 | 61,715 | △56,367 |
| 法人税等合計 | 151,589 | 241,939 |
| 中間純利益 | 279,882 | 922,619 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 279,882 | 922,619 |

(中間連結包括利益計算書)
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日) |
|----------------|--|--|
| 中間純利益 | 279,882 | 922,619 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 119,819 | 495,661 |
| 為替換算調整勘定 | 79,744 | △137,565 |
| 退職給付に係る調整額 | 5,785 | △5,331 |
| その他の包括利益合計 | 205,349 | 352,764 |
| 中間包括利益 | 485,231 | 1,275,383 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 485,231 | 1,275,383 |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 431,471 | 1,164,559 |
| 減価償却費 | 99,417 | 122,320 |
| のれん償却額 | 57,911 | 57,911 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | 115,713 | △29,947 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △302,097 | — |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | 8,124 | 9,872 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △7,793 | △27,455 |
| 役員株式給付引当金の増減額 (△は減少) | △2,114 | 1,994 |
| 製品改修関連損失引当金の増減額 (△は減少) | 19,539 | △228,192 |
| 受取利息及び受取配当金 | △45,121 | △35,075 |
| 支払利息 | 5,989 | 5,497 |
| 為替差損益 (△は益) | △19,884 | △112,810 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △6,388 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 1,658,847 | 864,704 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △391,229 | △83,641 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △117,730 | △492,181 |
| 契約負債の増減額 (△は減少) | 93,915 | △209,121 |
| その他 | 264,983 | 30,849 |
| 小計 | 1,863,554 | 1,039,283 |
| 利息及び配当金の受取額 | 39,715 | 36,790 |
| 利息の支払額 | △6,089 | △5,620 |
| 法人税等の支払額 | △187,823 | △95,099 |
| 法人税等の還付額 | — | 104,160 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,709,356 | 1,079,515 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | 679,950 | — |
| 有価証券及び投資有価証券の取得による支出 | △516 | △588 |
| 有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入 | 212,408 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △104,459 | △405,311 |
| ソフトウェアの取得による支出 | △64,235 | △15,415 |
| 貸付金の回収による収入 | 3,000 | 3,000 |
| その他 | 1,409 | 718 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 727,557 | △417,596 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 150,000 | 100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △147,960 | △147,960 |
| 自己株式の処分による収入 | 2,762 | — |
| 配当金の支払額 | △395,055 | △406,386 |
| その他 | △4,004 | △4,131 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △394,258 | △458,478 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 66,920 | 121,834 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 2,109,576 | 325,275 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,387,851 | 6,819,624 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 7,497,427 | 7,144,899 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※1 中間連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権

中間連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。なお、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権が中間連結会計期間末日残高に含まれております。

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年6月30日) |
|--------|--------------------------|---------------------------|
| 受取手形 | 62,361千円 | 70,128千円 |
| 電子記録債権 | 40,351千円 | 40,231千円 |
| 支払手形 | 111,899千円 | 62,605千円 |

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日) |
|--------------|--|--|
| 給料手当 | 547,665千円 | 568,080千円 |
| 退職給付費用 | 33,549千円 | 16,928千円 |
| 役員株式給付引当金繰入額 | 624千円 | 1,994千円 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 8,124千円 | 9,872千円 |
| 製品保証引当金繰入額 | 122,505千円 | 20,765千円 |

※2 製品改修関連損失引当金戻入額

前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

当社感知器不具合による回収交換費用として製品改修関連損失引当金を計上しておりましたが、回収交換費用の見直しを行った結果、製品改修関連損失引当金戻入額56,214千円を特別利益として計上しております。

※3 製品改修関連損失引当金繰入額

前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

当社が生産、販売しております感知器において不具合が発生したことに伴い、当社は当該製品の自主回収及び交換を行うこととし、回収交換費用として現時点で合理的に見積り可能な見込額246,591千円を、当中間連結会計期間において特別損失として計上しております。

当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額 (注) 1 | 中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|------------|-------------|---------------|-------------|-----------|--------------|-------------------------------|
| | S S P 部門 | サーマル 部門 | メディカル 部門 | P W B A 部門 | 消防ポンプ 部門 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 一時点で移転される財又はサービス | 388,024 | 1,332,721 | 544,576 | 434,155 | 1,660,560 | 4,360,038 | — | 4,360,038 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | 2,126,283 | — | — | — | — | 2,126,283 | — | 2,126,283 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 2,514,307 | 1,332,721 | 544,576 | 434,155 | 1,660,560 | 6,486,321 | — | 6,486,321 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 2,514,307 | 1,332,721 | 544,576 | 434,155 | 1,660,560 | 6,486,321 | — | 6,486,321 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,514,307 | 1,332,721 | 544,576 | 434,155 | 1,660,560 | 6,486,321 | — | 6,486,321 |
| セグメント利益 | 430,352 | 293,790 | 50,578 | 39,695 | 103,327 | 917,744 | △316,099 | 601,644 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△316,099千円は、全社費用であり、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額 (注) 1 | 中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|------------|-------------|---------------|-------------|-----------|--------------|-------------------------------|
| | S S P 部門 | サーマル 部門 | メディカル 部門 | P W B A 部門 | 消防ポンプ 部門 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 一時点で移転される財又はサービス | 356,093 | 1,016,026 | 655,175 | 463,349 | 1,536,336 | 4,026,980 | — | 4,026,980 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | 2,469,807 | — | — | — | — | 2,469,807 | — | 2,469,807 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 2,825,901 | 1,016,026 | 655,175 | 463,349 | 1,536,336 | 6,496,788 | — | 6,496,788 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 2,825,901 | 1,016,026 | 655,175 | 463,349 | 1,536,336 | 6,496,788 | — | 6,496,788 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,825,901 | 1,016,026 | 655,175 | 463,349 | 1,536,336 | 6,496,788 | — | 6,496,788 |
| セグメント利益 | 978,961 | 201,196 | 28,001 | 52,290 | 41,801 | 1,302,251 | △323,604 | 978,647 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△323,604千円は、全社費用であり、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。